

vESA、vWSA、またはvSMA仮想ライセンスのベストプラクティスの特定

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[背景説明](#)

[Cisco Secure Email Virtual Gateway、Secure Web Appliance Virtual、またはSecure Email and Web Manager Virtualライセンスのベストプラクティス](#)

[仮想ライセンス \(VLN\) の取得](#)

[仮想アプライアンスのデモライセンスの作成](#)

[永久ハードウェアライセンスを仮想ライセンスと共有する](#)

[アプライアンスに仮想ライセンスをロードする](#)

[確認](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、仮想Eメールセキュリティアプライアンス(vESA)、仮想Webセキュリティアプライアンス(vWSA)、またはvSMAの仮想ライセンスのベストプラクティスについて説明します。

前提条件

- アクティブな [Cisco の契約](#) に関連付けられた Cisco.com アカウントを所有している必要があります。
- 有効なシスコとの契約でカバーされている Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA)、Cisco Web セキュリティ アプライアンス (WSA)、または Cisco セキュリティ管理アプライアンス (SMA) のフルライセンスを所有している必要があります。
- 『[シスコセキュリティ仮想アプライアンスインストールガイド](#)』を読んで理解している必要があります。
- vESA/vWSA/仮想セキュリティ管理アプライアンス(vSMA)が仮想環境にインストールされ、システムセットアップウィザードが完了し、仮想アプライアンスのCLIからsaveconfigコマンドを発行しました。
- ライセンスに関して問題がある場合は、いつでも [License Registration Portal](#) から [Help] を選択できます。

背景説明

さまざまな参照で、仮想ESAをVESA、vESA、またはESAVとして、仮想WSAをVWSA、vWSA、またはWSAVとして、または仮想SMAをVSMA、vSMA、およびSMAVとして一覧表示できます。必要に応じて、これらの略語を同じ意味で使用してください。

仮想アプライアンスをダウンロードしていない場合は、次の手順でダウンロードできます。

- [セキュアなEメール仮想ゲートウェイ](#)
- [セキュアなWebアプライアンス仮想](#)
- [セキュアなEメールおよびWeb Manager仮想](#)

Cisco Secure Email Virtual Gateway、Secure Web Appliance Virtual、またはSecure Email and Web Manager Virtualライセンスのベストプラクティス

vESA/vWSA/vSMAの設定を完了する前に、仮想アプライアンスのライセンスを要求してインストールする必要があります。

仮想ライセンス (VLN) の取得

Cisco Global License Operations(GLO)から仮想ライセンス番号(VLN)を作成する必要があります。このプロセスを完了するには、ESA、WSAまたはSMA、およびCisco.comアカウントのアクティベーションキーが必要です。Cisco.comアカウントを持っていない場合は、「[アカウントの登録](#)」でアカウントを登録します。

現在のライセンスを共有する場合は、現在のデバイス登録に使用する電子メールアドレスが必要です。そうでない場合は、次の手順に示すアクティベーションコードを要求できません。ライセンスに関するサポートは、GLOを通じて行う必要があります(電話：1-800-553-2447、オプション3、GLO/ライセンスに関するケースのオープン依頼、または電子メール：licensing@cisco.comによる問い合わせ)。

仮想アプライアンスのデモライセンスの作成

1. Cisco License Registration Portal(LRP):[Cisco Go License](#)にアクセスします。
2. Cisco アカウント ID を使用してログインします。
3. [Licenses] をクリックします。
4. [Get Licenses] ドロップダウンから、[Demo and evaluation...] を選択します。
5. ポップアップから、[Product Family:] [Security Products] および [Product:] [Cisco Email/Web/Content Security Virtual Demo License] を選択します。
6. 次のいずれかの製品を選択します。Cisco Eメールセキュリティアプライアンス(ESA)仮想アプライアンス45日間デモライセンスCisco Webセキュリティアプライアンス(WSA)仮想アプライアンス45日間デモライセンスCiscoコンテンツセキュリティ管理アプライアンス(SMA)仮想アプライアンス45日間デモライセンス
7. [next] をクリックします。
8. [スマートアカウント](#)の仮想アカウントを設定している場合は、ドロップダウンからアカウントを選択できます。そうでない場合は、続行してください。
9. デモライセンスの対象...仮想アプライアンスと有効期間は、デフォルトの選択のままにしてください。
10. SN/Virtual Device Identifierには、現在の完全にライセンスされたアプライアンスのシリアルを入力するか、空白のままにしてNextをクリックします。
11. 最後に、[Send To (送信先)] フィールドと [End User (エンドユーザ)] フィールドを確認し、エンドユーザライセンス契約(EULA)のチェックボックスをオンにし、[Add (追加

) ...]をクリックして追加の受信者を含めます。

12. [Submit] をクリックして、デモライセンスリクエストを完了します。

13. 前の手順で入力した電子メールアドレスを確認します。デモライセンスがその電子メールアドレスに送信されます。

注：仮想ライセンスファイルは、指定した電子メールアドレスに3時間以内に送受信できません。

注：仮想ライセンスファイルはXML形式で送信されます。

永久ハードウェアライセンスを仮想ライセンスと共有する

1. Cisco LRP: [Cisco Goライセンスにアクセスします](#)

2. Cisco アカウント ID を使用してログインします。

3. [Licenses] をクリックします。

4. [Move Licenses] ドロップダウンから、[Share License...] を選択します。

5. [Get Activation Codes] オプションを選択します。

6. ポップアップウィンドウが表示されます。[IronPort Product - SW Bundles] (最新のソフトウェアバンドルがある場合) または[IronPort Product - TC] (個々の製品がある場合) を選択します。

7. [Source Serial Number/Virtual Device Identifier] フィールドに現在のESA/WSA/SMAシリアル番号を入力します。複数のESA、WSA、またはSMAがある場合は、仮想アプライアンスで有効にするのと同じライセンスを持つESA、WSA、またはSMAを選択します。

8. [Select Destination Appliance Type] オプションについては、[Virtual] ボタンを選択します。

9. [Target Serial Number/Virtual Device Identifier] フィールドは空白のままにします。

10. [Send to] フィールドに、アクティベーションコードの送信先となる電子メールアドレスを入力します。

以前にライセンス要求をステップ実行した場合は、現在のVLNが表示されるので、必要に応じて選択します。

11. [Request Code] をクリックします。

12. 前の手順で入力した電子メールアドレスを確認します。アクティベーションコードが送信されます。アクティベーションコードを受け取ったら、上記の手順#3および#4を繰り返します。ステップ1に進んだら、[Use Activation Codes] オプションを選択します#5。

13. 提供されたアクティベーションコードを貼り付け、[Next] をクリックします。

14. Cisco仮想ESA/仮想WSA/仮想SMAライセンスに組み込むことができるCisco ESA/WSAソフトウェアSKUを選択します。[next] をクリックします。

15. ライセンスの送信先の電子メールアドレスを入力します。

16. 最後に [Get License] をクリックします。

注：仮想ライセンスファイルは、指定した電子メールアドレスに3時間以内に送受信できません。

注：仮想ライセンスファイルはXML形式で送信されます。

アプライアンスに仮想ライセンスをロードする

- いったん受信した仮想ライセンスファイルは、コマンドを使用するアプライアンスのCLIから

のみロードできます loadlicense、次のいずれか CLIから貼り付け または ファイルからロード

- ライセンスを入力したら、CTRL-Dを入力する必要があります。
- ライセンスファイルが正常にロードされると、EULAに同意するよう求められます。次を入力する必要があります。 Y EULAに同意し、仮想アプライアンスへのライセンスのアップロードを完了します。

注:XMLファイルは、メモ帳++、またはXMLレンダリングが可能な他の同様のテキストエディタにロードすることをお勧めします。Webブラウザを使用してXMLファイルを開く場合は、無関係なダッシュまたは空白を追加して、「Malformed license: Invalid XML, could not parse」というエラーを表示できます。このエラーが表示された場合は、適切なテキストエディタでXMLをアップロードし直してください。

[Paste via CLI] の出力の例 :

```
virtual_esa.local> loadlicense
```

```
1. Paste via CLI
2. Load from file
How would you like to load a license file?
[1]> 1
```

```
Paste the license file now.
Press CTRL-D on a blank line when done.
```

```
<?xml version="1.0"?>
<Envelope xmlns="urn:envelope">
  <data>
    <License>
      <info>
        <company>
          Cisco SWIFT
        </company>
        <vln>
          VLNESAXXYZZ
        </vln>
        <issue>
          XXYZZ79f15642c686424515c4XXYZZ
        </issue>
        <license_version>
          1.0
        </license_version>
        <begin_date>
          Wed Jul 10 23:09:50 2013 GMT
        </begin_date>
        <end_date>
          Thu Jul 10 23:12:02 2014 GMT
        </end_date>
        <email>
          average_user@cisco.com
        </email>
      </info>
    </License>
  </data>
</Envelope>
```

```
<<<SNIP FOR BREVITY>>>
```

```
</Envelope>
^D
```

```
IMPORTANT: PLEASE READ THIS END USER LICENSE AGREEMENT CAREFULLY. IT IS
VERY IMPORTANT THAT YOU CHECK THAT YOU ARE PURCHASING CISCO SOFTWARE OR
```

EQUIPMENT FROM AN APPROVED SOURCE AND THAT YOU, OR THE ENTITY YOU REPRESENT (COLLECTIVELY, THE "CUSTOMER") HAVE BEEN REGISTERED AS THE END USER FOR THE PURPOSES OF THIS CISCO END USER LICENSE AGREEMENT. IF YOU ARE NOT REGISTERED AS THE END USER YOU HAVE NO LICENSE TO USE THE SOFTWARE AND THE LIMITED WARRANTY IN THIS END USER LICENSE AGREEMENT DOES NOT APPLY. ASSUMING YOU HAVE PURCHASED FROM AN APPROVED SOURCE, DOWNLOADING, INSTALLING OR Use CISCO OR CISCO-SUPPLIED SOFTWARE CONSTITUTES ACCEPTANCE OF THIS AGREEMENT.

<<<SNIP FOR BREVITY>>>

Please refer to the Cisco Systems, Inc. End User License Agreement, Privacy Statement and Service Description of Software Subscription Support Services.

Do you accept the above license agreement? []> Y

[Load from file] の出力の例 :

```
virtual_esa.local> loadlicense
```

1. Paste via CLI
2. Load from file

How would you like to load a license file?

```
[1]> 2
```

Enter the name of the file in /configuration to import:

```
[license.xml]> license.xml
```

注 : [Load from file] を選択した場合は、ライセンスファイルを仮想アプライアンスに配置するためにFile Transfer Protocol(FTP)を使用する必要があります。これには、CLIから **interfaceconfig** コマンドを使用するか、GUIで[Network] > [IP Interfaces] を選択して、インターフェイスを設定する必要があります。FTPが必要なインターフェイスで有効になっていることと、すべての変更を送信し、確定します。

標準 FTP コマンドを使用した localhost からの FTP の例 :

```
$ftp 172.16.6.165
Connected to 172.16.6.165.
220 ironport.example.com Cisco IronPort FTP server (V8.0.0) ready
Name (172.16.6.165:user): admin
331 Password required.
Password: <password>
230 Login successful.
Remote system type is UNIX.
Use binary mode to transfer files.
ftp> hash
Hash mark printing on (1024 bytes/hash mark).
ftp> bin
200 Type set to Binary.
ftp> cd /configuration
250 CWD command successful.
ftp> put license.xml
local: license.xml remote: license.xml
227 Entering Passive Mode (172,16,6,165,67,52)
150 Opening Binary connection for license.xml
#####
226 Transfer Complete
6244 bytes sent in 00:00 (90.08 KiB/s)
ftp> quit
```

確認

この時点で、ライセンスファイルを仮想アプライアンスにロードできます。featurekey を使用して、ライセンスに関連付けられており現在アクティブな機能キーをすべて表示できます。

注：ライセンスキーはライセンスの一部として含まれています。機能キーは、該当の機能がアクティブ化されてない場合でも、ライセンスと同時に失効します。新しい機能キーを購入するには、新しい仮想アプライアンスのライセンスファイルをダウンロードしてインストールする必要があります。これについては『[シスコセキュリティ仮想アプライアンスインストールガイド](#)』に示されています。

また、showlicense を使用して、VLN 番号とライセンスの有効期間の日付を確認することもできます。

```
)> showlicense
```

```
Virtual License
=====
vln VLNESA123456
begin_date Mon Jan 01 18:20:50 2014 GMT
end_date Wed Dec 31 18:20:49 2014 GMT
company CISCO
seats 25
serial EF7
email average_user@cisco.com
issue 4a0cf2fe83bb47cbbd84e0f359123456
license_version 1.1
```

関連情報

- [Cisco E メール セキュリティ仮想アプライアンスに関するサポート ページ](#)
- [Cisco E メール セキュリティ アプライアンスに関するサポート ページ](#)
- [Cisco Web セキュリティ仮想アプライアンスに関するサポート ページ](#)
- [Cisco Web セキュリティ アプライアンスに関するサポート ページ](#)
- [Ciscoコンテンツセキュリティ管理アプライアンス：サポートページ](#)
- [Ciscoコンテンツセキュリティ管理仮想アプライアンス – サポートページ](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。